

地域づくり推進交付金活用事業

城北地区

令和7年度

推進交付金：650,000円

取組み1 防災活動推進事業

主催 城北地区住みよい町づくり協議会安全の部会

(1) 目的

いざという時に慌てず助け合いができる地域・町会・家庭環境及び避難所環境を整備するとともに、学習会・研修会の開催により防災意識の高揚を図り、日頃から誰もが安心して暮らすことができる町づくりを推進します。

(2) 取組み

ア 地区防災計画の策定

イ 地震体験車を県に要請。地震の恐ろしさについて身をもって体験することで、身を守る行動や家具の固定の重要性を学習

ウ 開智小学校の避難所運営委員会の活動支援及び委員会への参加

エ 北部交番の警察官を講師に「特殊詐欺に遭わないために」の講演会を開催

オ 防災備品（パトロールベスト）の購入

カ 避難所運営委員会の活動支援として災害対応ゲーム（クロスロードゲーム）の実施

7月11日 地震体験車



地域防災計画



(3) 今後の展開

ア 地区防災計画の地区内への周知

イ 学習会・研修会を開催し地区全体の防災意識の向上に努めます。

ウ 指定避難所の防災備品の充実に努めます。

エ 購入した防災備品（パトロールベスト）を地区住民に周知し、地区のイベントや町会の防災訓練等に是非活用してもらいたい。

取組み2 健康づくり推進活動(健康づくり)推進事業

主催 城北地区住みよい町づくり協議会健康の部会

(1) 目的

健康づくり・介護予防を主とした交流から、地域住民の顔の見えるつながりを育み、支え合える地域を目指します。

(2) 取組み

子どもから高齢者まですべての地区住民を対象とした体と心の健康・介護予防のための講座をはじめ各種事業を開催しました。

ラジオ体操を4月1日から10月31日午前6時30分から中央図書館駐車場と城北地区防災緑地で開催。多くの方に参加していただけるよう、地区公民館だよりで周知を図った。

毎年、春に実施していたウォーキング大会を初めて秋にも実施。今回は、歴史ある旧篠ノ井線廃線遊歩道で実施。参加者全員6キロの道のりを歩きました。

1月に実施したスキーツアーでは、好天に恵まれ31名の親子の参加があり、楽しい1日を過ごしました。

ボウリング大会では、お子さんからお年寄りまで幅広い方が参加し、楽しく交流ができ、顔の見える関係づくりのきっかけの一つになりました。

○秋のウォーキング大会（10/25）



○健康教室（11/1）



○マレットゴルフ大会（11/8）



○スキー教室（8.1/18）



○軽スポーツ交流会 (8.1/25)



(3) 今後の展開

「ひとり一人が健康でいつまでも元気に過ごすための「心と体」の健康づくり」を目的に、関係団体、関係職員と連携し「お互い様」の精神で子どもから高齢者まで共に支え合い学び合い安心して暮らせる健康な町づくりを推進します。

長期にわたり同じ事業を開催しているため、見直しが必要な時期が来ていると感じます。

取組み3 地域福祉推進事業

主催 城北地区住みよい町づくり協議会福祉の部会

(1) 目的

福祉を中心とした地域課題解決に向けた研修を進め、住民意識の向上を図るとともに、「誰もが、住み慣れた家、地域で安心して暮ら続けることができる仕組みづくり」を具体的に進め、いざという時に助け合える、城北地区をめざします。

(2) 取組み

ア 「城北地区 困った時のお役立ち！便利帳」の作成。11月の広報まつもとと共に全戸配布

イ 「この地域で出会い別れたいのち・患者になった訪問診療医の今と未来への想い」講師 訪問診療クリニック樹 瀬角 英樹氏

ウ 城北地区の宝”ふれ愛を育てるつどい”地域ケア会議

講師 長野県若年性認知症コーディネーター 伝田 景光氏

エ 参考図書の購入

「あたまとからだを元気にするMC Iハンドブック」

オ 地区内の町内公民館2か所で毎月1回開設している、誰もが集えるカフェ「カフェすいれん」の活動支援



(3) 今後の展開

引続き「誰もが、住み慣れた家・地域で、安心して暮らし続けることができることができる仕組みづくり」を具体的に取り組みます。

ア 訪問診療の講演を受け、地域で何ができるか考え支援体制について検討していきます。

イ 高齢化が進むなか、5人に一人は認知症になるといわれている。そのため、地区住民が認知症の理解や知識を深め、地区ボランティアを育成する機会として、研修会・講座を継続して開催します。

ウ 町会での福祉の広がりを図るために、モデル町会で具体的に進めていきます。

エ 引続き、介護を必要とする方や障害を持っている方、その家族の方々、誰もが気楽に集い、安心して過ごせる場所である「カフェ」の運営支援をしていきます。